

世界へ松濤中生 (Achieve a role in the global community)

自立 (Grow) 尊重 (Respect) 創造 (Create)

学校だより

■HP, Address

<http://academic1.plala.or.jp/shoto/>

■発行
渋谷区立松濤中学校
渋谷区松濤1-20-4
■代表電話
TEL 03-3469-2451, 2452
■発行責任者
校長 斉藤 茂好

NO. 2

5/2

平成28年度



今月の内容

【1面】

■PHOTO SKETCH
Morning
Lesson

■校長メッセージ
充実

【2面】

■工夫いろいろ

■水曜日の朝は!?

充 実

ライフ・イズ・ビューティフルー Life is Beautiful —「人生は美しい」という映画をごらんになったことはありますか。内容は次のようなものです…

第二次世界大戦前夜の1939年主人公は北イタリアの田舎町にやってきます。陽気な性格の彼は、イタリア人の女性と恋に落ち、駆け落ち同然で結婚して男児をもうけます。しかし戦時色は次第に濃くなり、北イタリアに駐留してきたナチス・ドイツによって、父と子は強制収容所に送られてしまいます。絶望と死の恐怖に支配された世界を目の前にして、母と引き離され不安がる息子に対し父はある“嘘”をつきます。「これはゲームなんだ。泣いたり、ママに会いたがったりしたら減点。いい子にしていれば点数がもらえて、1000点たまったら勝ち。勝ったら、本物の戦車に乗っておうちに帰れるんだ」……評論には、『世界でいちばん、あったかい“嘘”——この映画はタイトルのとおり、明日をも知れない極限状態に置かれながらも、決して人生の価値を見失わず、豊かな空想力を駆使して愛する家族を守り抜いた物語である…』とあります。

ふり返って今の日本はどうでしょうか？不況で大変？年金は出なくなる？若者2人で老人1人を支えなければならない等々…、若者が夢を持って社会に出るのが、辛く、暗くなるような言葉ばかりがニュースに並びます。でも、本当にマイナスだけなののでしょうか。かつて日本にも戦争に行かなければならなかった時代がありました。戦後の焼け野原でゼロからスタートした時代、ベビーブームで苛烈な受験競争が大変だった時代もありました。しかし、今は少なくとも食べる物には困らず、学びが保障される時代です。

困難というものは形を変えて、どの時代にも存在します。しかし、人間の素晴らしさとは、決して人生の価値を見失わず、豊かな創造力を駆使して新しい世界を切り拓くことにあります。それこそが文化・文明です。松濤中学校の生徒にも「人生は素晴らしく美しい」と思ってもらいたい。部活動で頑張りながら共に競い、レギュラーがとれてもとれなくても頑張りきったことで自信を持ち、かけがえのない友情を培う。自分の目標に向かって努力し、好きな教科に興味を深め、自分に合った学校を選択し、夢をもって進学する。もしかしたら、部活や進路で希望がかなわず、挫折を経験するかもしれませんが、クラスの仲間を支えられ学校行事などの思い出に満たされて、充実した中学校生活を送ったと自信を持って巣立って行ってほしいと思っています。

そのために学校ができることは何か、保護者のやるべきことは何か、地域の力を借りることは何か。どうやって連携、協力していけば松濤中学校の生徒たちが充実した中学校生活を送り、地域に誇れ、世の中で役割を果たせる大人になれるのか。大人が手に手を取り合って、最善の方法を探っていきたいと思います。ぜひご協力をよろしくお願いいたします。

工夫いろいろ

【学力向上】

- ①各教科年間指導・評価計画新規作成
- ②「生徒による授業評価」実施
- ③一年生山中移動教室を English Camp 化
- ④B時程の縮減
- ⑤土曜日授業7回→8回
- ⑥行事の精選
- ⑦授業規律の徹底
- ⑧家庭学習の習慣化
- ⑨アンガーマネジメント研修内容見直し(8h→5h)

【行事改善】

【家庭との連携】

- ・PTA 歓送迎会企画
- ②保護者会3回→4回

- ①山中 English Camp 創設
- ②ミクロネシア文化交流会内容工夫改善
- ③合唱コンクール3月開催
- ④オリンピック・パラリンピック教育の推進
- ⑤教科との関連性に課題がある行事の精選

水曜日の朝は!?

昨年冬から体育科の呼びかけにより、毎週水曜日の早朝、有志によるランニングが行われています。回を重ねるごとに参加者数が増え、今春以降は多くの生徒が自主的に体力をアップさせています。一見すると早くも運動会前、連合陸上前を思わせる風景です。今年の運動行事も期待できるかな～!!



ウェブベルマーク活動

「ベルマーク運動」。一度は経験のある方も多いと思います。1960年に創設され、「都会の子ども、へき地の子ども平等に勉強できるように、学校の設備や教材を整える方法として創設された社会活動。しかしラベルの切り取り、仕分け、集計等、多くの労力がかかるわりにはメリットが多くないとの理由で、中学校ではあまり普及していません。そんな中、先の東日本大震災を契機に、被災した学校の支援をITを活用して効率的に行うしくみが考えられました。このシステムは、被災地支援と松濤中の物品充実とを両立させることができます。今後、生徒会と連携して保護者の皆様にご協力をお願いすることもあるとは存じますが、その節にはよろしくお願い申し上げます。



あいさつ一 番 !!!!!!!

松濤中学校に勤務して一ヶ月が経ちました。渋谷区の小学校・中学校にいろいろ勤務してきましたが、松濤中の生徒の皆さんが一番 **あいさつ** ができると感じました。「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」たった二つの言葉ですが、相手を心地よい気持ちにしてくれます。

元気な皆さんのために安心・安全な環境をつくっていききたいと思います。(by 用務主事さん)



今年度、学校の中がとても **綺麗** になっています!